

印象形成における光背効果に関する記述として妥当なのはどれか。

1. 他者がある側面で望ましい（又は望ましくない）特徴をもっていると、その評価を当該人物に対する全体的評価にまで広げてしまう傾向のことである。
2. 他者の性格や行動傾向を推測するときに、親や師などの関係者に対する評価を当該人物にまで適用してしまうことである。
3. 他者の性格や行動傾向を当該人物の人種、性別、所属集団などの特徴から推測してしまう傾向のことである。
4. 他者の性格や行動傾向を推測するときに、当該人物との最初の接触時の情報が後々まで強い影響を及ぼすことである。
5. 他者の性格や行動傾向を推測するときに、当該人物自体の特徴だけでなく、接触した場所の特徴が強い影響を及ぼすことである。